

外部評価軽減要件確認票

【重点項目への取組状況】

重点項目①	事業所と地域とのつきあい（外部評価項目：2）	評価
	ホームの行事に地域住民を招待したり、花火見物に屋上を開放している。ボランティア、婦人会、自治会、ご近所、喫茶店などに関わりを持ち、秋祭りはオカリナと大正琴を演奏してもらったりしている。	○
重点項目②	運営推進会議を活かした取組み（外部評価項目：3）	評価
	2か月に1回開催して、利用者の家族からは活発な意見が出ているが、地域包括支援センターの職員の出席はない。	×
重点項目③	市町村との連携（外部評価項目：4）	評価
	介護保険の申請手続きなどで、管理者は頻繁に出向いているが、関係職員の来所についてはほとんどない。	○
重点項目④		評価
	家族会として運営推進会議と併行して開催している。「わかば便り」を毎月発行して、家族に手渡している。	○
重点項目⑤	その他軽減措置要件	評価
	○「自己評価及び外部評価」及び「目標達成計画」を市町村に提出している。	○
	○運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されている。	○
	○運営推進会議に市町村職員等が必ず出席している。	×
総合評価		×

【外部評価で確認されたこの事業所の特徴】

運営推進会議と家族会を2か月に1度開催して、家族からは活発な意見が出ている。利用者家族は毎回4家族くらいのお出席者がいて、利用者も毎回数名参加している。民生委員の協力により、地域住民のホーム行事への参加を呼びかけや、交流が盛んに行われている。

- 外部評価軽減要件
 - 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」及び「2 目標達成計画」を市町村に提出していること。
 - 運営推進会議が、過去1年間に6回以上開催されていること。
 - 運営推進会議に、事業所の存する市町村職員又は地域包括支援センターの職員が必ず出席していること。
 - 別紙4の「1 自己評価及び外部評価」のうち、外部評価項目の2、3、4、6の実践状況（外部評価）が適切であること。
- 外部評価軽減要件④における県の考え方について

外部評価項目2、3、4については1つ以上、外部評価項目6については2つ以上の取り組みがなされ、その事実が確認（記録、写真等）できること。

外部評価項目	確認事項
	(例示)
2. 事業所と地域のつきあい	① 自治会、老人クラブ、婦人会、子ども会、保育園、幼稚園、小学校、消防団などの地域に密着した団体との交流会を実施している。 ② 地域住民を対象とした講習会を開催若しくはその講習会の講師を派遣し、認知症への理解を深めてもらう活動を行っている。
3. 運営推進会議を活かした取り組み	(例示) ① 運営基準第85条の規定どおりに運用されている。 ② 運営推進会議で出された意見等について、実現に向けた取り組みを行っている。
4. 市町村との連携	(例示) ① 運営推進会議以外に定期的な情報交換等を行っている。 ② 市町村主催のイベント、又は、介護関係の講習会等に参画している。
6. 運営に関する利用者、家族等意見の反映	(例示) ① 家族会を定期的（年2回以上）に開催している。 ② 利用者若しくは家族の苦情、要望等を施設として受け止める仕組みがあり、その改善等に努めている。 ③ 家族向けのホーム便り等が定期的（年2回以上）に発行されている。

(注) 要件の確認については、地域密着型サービス外部評価機関の外部評価員が事実確認を行う。